

## 京奈和自動車道(大和北道路) 都市計画(案)説明会の概要(8/11)

対象地域	： 左京地区、平城地区、佐保台地区
日時	： 平成18年6月28日(水) 19:30~21:15
場所	： 奈良市立左京小学校 体育館
出席者	： 26名

### 【主な質疑応答】

- アクセスの向上とは奈良市中心部にもっと容易に他都市、他府県から車が進入しやすくして奈良市中心部の車を増やしているだけでは。
  - 国道24号は渋滞しており、定時性も確保されていない状況です。南北軸を強化すると、国道24号の渋滞緩和などの効果があります。奈良県北部地域の発展のため、県の中心部へのアクセス性は向上させる必要があると考えています。(県)
- トンネルについて、平城宮跡と周辺の地下埋蔵文化財への影響について専門家、有識者を含めての検討はどうなっているのか。
  - 平成13年に地下水検討委員会、平成14年に文化財検討委員会を経て、平成14年9月に大和北道路有識者委員会を設けてPIプロセスを用いて平成15年10月にルート案の提言が出されました。それを受けて、平成18年2月に幹線道路協議会で最終的にルート案が選定されました。今後も、文化財の関係は委員会を設け、極力影響がない様に進めていきたいと考えています。(国)
- トンネル内の排出ガスの排出処理はどの様に考えられ、それが世界遺産に及ぼす影響はどうか。
  - 排気ガスの文化財への影響については、環境影響評価の委員会で審議されます。一般的な話として、排気ガスは上空へ吹き上げて、広く拡散するため、換気塔周辺だけに特に影響を及ぼすものではありません。(国)
- 大和北道路の概要の中で、政治・経済の活性化、観光支援というのは具体的には何か。
  - 政治・経済の活性化とは、まつりごとや経済活動を指します。いろいろな地域から奈良市へ行ったり来たりした時に、定時性が確保され、時間が短縮されます。そこに価値が生まれてきます。また、観光は他府県から奈良へ行く場合も帰る場合も渋滞もなく、訪れ易くする必要があります。(県)
- 意見を反映するための住民説明会と言うが、意見はどの様に反映・担保されるのか。
  - 今回の説明会や公聴会で出た意見を総合的に判断し、都市計画案を作成します。更に、縦覧した時に意見書を出して頂けます。最終的には説明会、公聴会で出された意見や縦覧した時の意見書も都市計画審議会で審議して頂きます。(県)
- 説明会の議事録が欲しい。
  - 議事録は作成して渡します。また、今回の資料、図面は、県、市の都市計画課で情報公開の手続きによりコピーできます。(県)

- 高架道路の構造はどの様になるのか。清美センターは10年後に移転するため、今の高架構造は再検討をお願いしたい。平城山駅前の住宅地前の国道24号は相当高い。その高い上に高架道路は如何か。
  - 高架道路の構造は、清美センターの前の高架橋の上を越える構造で、ここが一番高く約15mの高さとなります。北側に段々と上がっていきます。南側は平城山大橋で平面構造なので、上にある平城山ランプ交差点が支障となるため、交差点を下げます。(国)
- 高架構造であるなら特別な対策を考えて欲しい。また、換気塔から排出される排気ガスを拡散させるが、その影響はどうか。
  - 大和北道路ができることによる影響は、18の環境要素について予測、評価を行っているところです。まとまった段階で説明会を開催します。(県)
- 市道1199号線が木津方面への抜け道になっている。大和北道路を造る時に廃線にして欲しい。清掃工場周辺と一体化して、住宅地内に通過車両が通らない様な構造のICの設計をお願いしたい。高の原駅前のショッピングセンターの対策もして欲しい。
  - 大和北道路の整備時期までに相当時間がかかるため、市道1199号線やイオンの計画については、今回の計画ではなく、今からでも協議を重ねていきたいと考えています。(市)
- 防音についてはデザインの的にも機能的にも最新のものを採用して頂きたい。
  - デザインは、奈良市の場合、奈良市都市景観審議会があります。事業実施時までに検討を進めたいと考えています。遮音壁の技術は進歩していくもので、事業実施時には最新の技術を使いたいと考えています。(国)
- 事業費はいくらで、県の負担額はいくらか。
  - 全体事業費は現在の推定で3,100億円です。(国)
  - 事業費は全体で3,100億円で全て直轄事業で実施した場合、県負担は事業費の20数%を想定しています。(県)
- 着工時期と完成時期はいつか。
  - 都市計画決定されていなく、事業化されていないため現時点では申し上げられません。事業化された段階で目標を示していきたいと考えています。(国)
- この地区は学研都市に位置し、同時に奈良県の北玄関であるため、奈良の観光資源を潰さないように造って頂きたい。排気ガスでこの地域が犠牲になることはやめて頂きたい(要望)。奈良市をお願いしているが住環境に合う構造を造って頂きたい。計画にあたっては、住民の意向を聞いてもらいたい。
  - 環境保全をしながら道路築造を考えていきたいと考えています。大和北道路ができる事による環境への影響は、環境影響評価検討専門部会で審議中です。別途、環境影響評価の説明会で説明させて頂きます。(県)